

(仮称) 西部地区防災コミュニティセンター整備事業

背景

岩沼市は東日本大震災で被災し集団移転を行った沿岸部の**東部地区**、駅や市役所などがある**中部地区**、閑静な住宅街と山間の集落が点在する**西部地区**の3地区に分類される。その中でも**西部地区**は市制施行以降に宅地開発が進み、市内で最も人口が増加している地区となっている。

現状の課題

- ・西部地区には丘陵部を中心に土砂災害警戒区域約100箇所
- ・令和元年東日本台風で土砂災害、住宅の浸水が発生
- ・旧住民と新住民のコミュニケーションが希薄

事業の目的

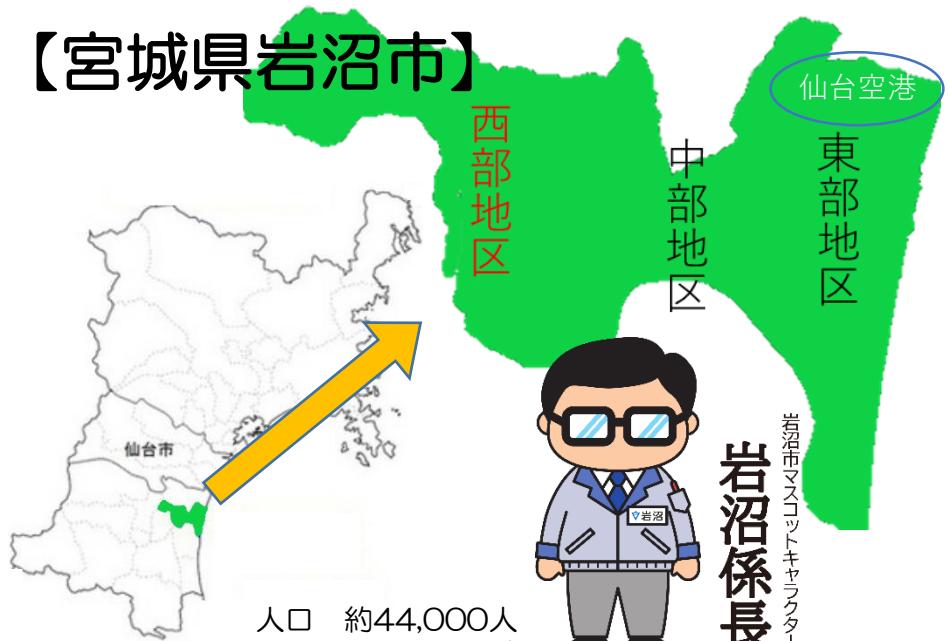
- ・安全安心対策の強化
- ・コミュニティづくりの拠点

これまでの取組

地域住民による検討委員会を実施（10回）



令和2年から今年度にかけて建物を整備
(令和4年オープン予定)



(仮称) 西部地区防災コミュニティセンター整備事業



地域コミュニティ活動、地域防災活動及び地域住民のいきがいづくりの拠点となるコミュニティセンターの運営に必要な物品等を購入します。



- ★防災に強い
- ★住民が集まる

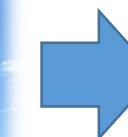
拠点



【これまでの取組】

- ・岩沼市ホームページや広報紙への企業様の社名の掲載
- ・企業版ふるさと納税感謝プレート等の記念品の贈呈
- ・千年希望の丘への記念植樹及び植樹場所への企業様の社名を入れた銘板の設置

→ CSR活動や広報活動としてご活用いただけます。



安全・安心

第2期岩沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略
基本目標2 住みよいまちだと思う市民の割合（市民満足度調査）

目標値：88.0%の達成

【お問い合わせ先】
宮城県岩沼市総務部地方創生推進課
☎0223-22-1111
✉sousei@city.iwanuma.miagi.jp